

# 研究協力をお願い

昭和大学病院及び昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

乳がん再建術後の上肢機能、抑うつ状態、HRQOL の変化に関する検討
<b>1．研究の対象および研究対象期間</b> 研究の対象：昭和大学藤が丘病院および昭和大学病院で乳がん再建術を行った患者さん 研究対象期間：2021年7月1日から2029年3月31日まで
<b>2．研究目的・方法</b> 現在のところ、乳がん再建術患者の上肢機能、抑うつ状態、健康関連生活の質（HRQOL）の変化に関する検討に関する研究はありません。昭和大学藤が丘病院および昭和大学病院では、乳がん再建術前後で関節可動域、上肢機能評価、抑うつ状態、HRQOL、握力について定期的に評価しており、これらの項目がどのように影響するか比較・検討することとしております。
<b>3．研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2029年9月30日まで
<b>4．研究に用いる試料・情報の種類</b> ・基本情報：年齢、利き手、術式（術側含む）、職種 * 以下項目を術前、術後3カ月、術後6カ月にて評価した試料を研究に用います。 術側の肩関節可動域 ②上肢機能評価：DASH（The Disability of the Arm, Shoulder, and Hand） 抑うつ状態：HADS（Hospital Anxiety and Depression Scale） HRQOL：EORTC QLQ-C30（European Organization for Research and Treatment of Cancer Quality of Life Questionnaire-Core 30）
<b>5．外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません

**6 . 研究組織**

研究責任者 昭和大学保健医療学部理学療法学科/リハビリテーション学科理学療法学専攻(病院兼:  
昭和大学病院) 理学療法士・講師 黒岩 澄志

**7 . お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻

氏名：黒岩 澄志

住所：〒142-8666

東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8441 (リハビリテーション室直通)